

福井県の(続)700名城 +福井県12選

日本100名城
国の重要文化財
桜咲き誇る別名・霞が城！

丸岡城

白山国立公園

幻の名城
8年で散った幻の名城！

北ノ庄城

県指定史跡
府中三人衆 佐々成政の城！

小丸城

国指定史跡
南北朝時代に重要な拠点！

柚山城

そまやまじょう

国指定史跡
織田信長の撤退戦の舞台！

金ヶ崎城

国指定史跡
自然地形を活かした水城！

小浜城

国指定史跡
後瀬山城
のちせやまじょう

福井県観光協会推薦
(福井県の城跡125ヶ所)

続日本100名城
越前松平家の繁栄の舞台！

福井城

続日本100名城
雲海に浮かぶ天空の城！

越前大野城

日本100名城
朝倉家が築いた堅固な城！

一乗谷城

続日本100名城
国指定史跡
勝家・秀吉の両軍が布陣！

玄蕃尾城

げんばおじょう

続日本100名城
幾度も耐えた不落の城！

佐柿国吉城

36丸岡城

--- 100名城 ---

2019.1.10



036 丸岡城 ---100名城---

ご紹介の4番目は丸岡城です。
 もうかれこれ53年前(高校1年)、夏休み自由研究のテーマとして友人4人と共にこの丸岡城を訪れたのを思い出します。急な階段(添付写真・1-2F65度/2-3F67度)など全く記憶がありませんが、昔の人の逞しさは凄いと感心してしまいます。
 現存する天守12城の一つということで誇らしい気分です。



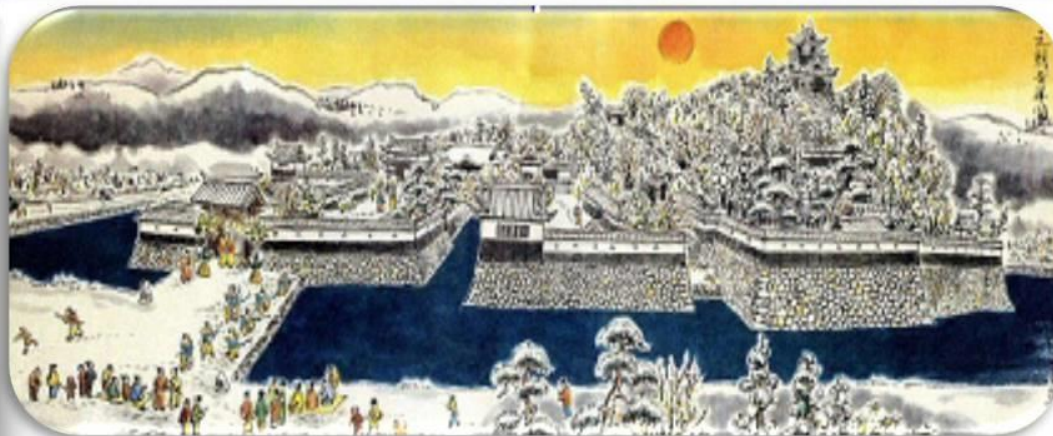
最古の天守]ではなかった。福井の丸岡城、調査で江戸期建築。戦国時代の創建とされてきた福井県坂井市の丸岡城天守の整備時期が、江戸時代の寛永年間(1624~44年)と推定されることが3月26日、市教委の調査結果で明らかになった。全国には1615年の一國一城令以前に建てられた天守が姫路城など複数残っており、「現存する最古の天守」としてきたアビールの手法が軌道修正を迫られそうだ。



丸岡城 古地図



丸岡城城郭の縄張りは、五角形の内堀内に丘陵の本丸、その麓に二の丸を配して、それらの外側を環状の三の丸と外堀が囲むようになっていました。また郊外には、北および東に侍町が、南側に町屋や寺院が置かれていました。



37 一乗谷城

--- 100名城 ---

2018.12.10



37 一乗谷城 ---100名城---

ご紹介の2番目は一乗谷朝倉氏遺跡の一乗谷城です。
 大阪で42年(途中9年福井県赴任)を経て、1ターンに戻ってきて初めてこの一乗谷城を知った次第です。
 もう5回ほど来ましたが、最初山城の存在の認識は全く見過ごしてしまいましたが、恥ずかしながら「日本100名城」でその存在を知った次第です。それで登ってみたいくなり、3月の天気の良い日(2019.3.2)に思い切って登ってみました。
 とにかく登りっぱなしの坂が頂上まで続き、シンドイ一言です。ステッキまでは要らないだろうと持って行かなかったのを悔やみましたが、幸い落木の枝が散乱しており容易に駒達出来ました。その後3日ほどふくらはぎ痛で歩くのに苦労しました。

一乗谷城跡登山記録

一乗城山(一乗谷城跡) [MAP E-5]

戦国時代には、全国各地に要害堅固な山城(詰城)が多く築かれました。

朝倉氏は、館の背後の山上に詰城の一乗谷城を置き、周囲には、西に東郷横山城、北に成願寺城、南に三峯城といった出城を配置して、城下を守っていました。

一乗城山(標高473m)に築城された一乗谷城跡には、防御のための施設が極めて良く残っています。

「千畳敷」「観音屋敷」「月見櫓」などの方形区画群、「一の丸」「二の丸」「三の丸」といわれる連続曲輪群などが地形を利用して造られ、広範囲にわたって配置されているのが確認できます。

また、空堀、堀切、土塁、織田信長の侵攻に備えて築かれたといわれる約140条の畝状堅堀が要所に築かれており、防御に優れた堅固な城であったことがうかがえます。

三の丸跡 二の丸跡 一の丸跡 千畳敷「山上御殿」



三の丸跡



二の丸跡



一の丸跡



千畳敷「山上御殿」

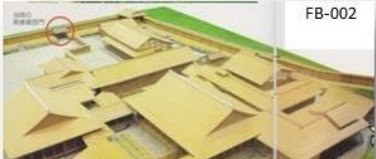


観音屋敷跡
とのい宿直跡



山城まで0.8km

小見放城



朝倉館跡



義景館跡と館跡庭園
 第5代当主朝倉義景が住んだ館の跡で、6,500㎡程の敷地があり三方は土塁と濠で囲まれています。富御殿、主殿、会所、茶室、花壇のほか、台所、蔵、蔵などが整然と配されていました。東側の山際にある館跡庭園は力強い流石組、護岸石組を持ち、その洗練された石組に京都との交流が偲ばれます。

登山道の左右に平地(精円内)があり、お城の用心建屋跡と思われる。(写真ではちょっと見難いかなあ)



一乗谷朝倉氏遺跡 復原町並

馬出ルート案内板

137 福井城
--- 続100名城 ---
2018.12.12



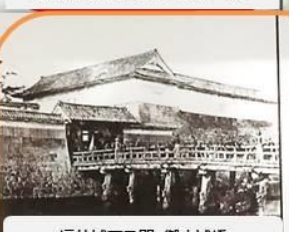
明治初期のご廊下橋



復元整備されたご廊下橋



DigitalDaiku「3D城郭ライブラリー」より



福井城互ご門・御本城橋



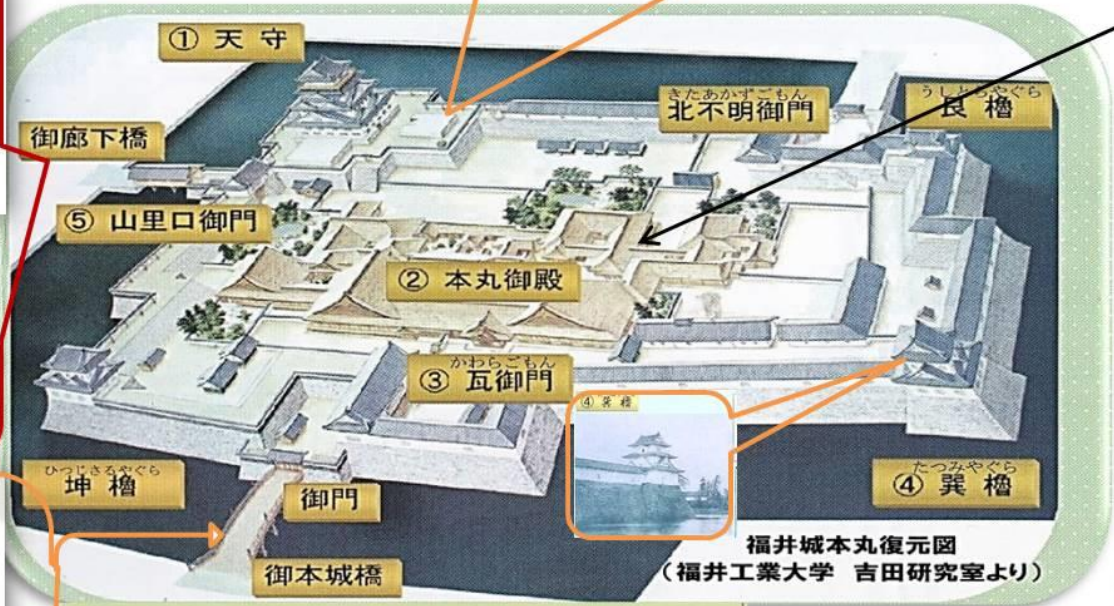
本丸南西の景/View from the Southwest Side of Main Enclosure

DigitalDaiku「3D城郭ライブラリー」より



昭和15年の「福の井」

再整備前の「福の井」



福井城は慶長6年～11年(1601年～06年)に徳川家康の次男、結城秀康によって築城された平城です。かつては本丸を中心に二ノ丸・三ノ丸を同心円状に配した、四重・五重に堀を廻らす環郭式の縄張りを持つ大城でした。

上の図は、築城当初の福井城本丸の様子を復元したものです。

本丸には、北西隅に天守、北東・南西・南東の各隅に3つの櫓が建てられ、中央には、本丸御殿がありました。なお、堀と石垣は現在も残っています。

137 福井城--- 続100名城---
ご紹介の1番目は私地元の福井城です。この福井城は続100名城を知るまでは、これに入っているとは知りませんでした。それと城跡の中に、福井県庁 議会、福井県警などが入っているのもここ福井だけだと知り、本当に残念に思っていました。

ところが、うれしいことに上記施設を移転し、新たに城郭等を建設するという計画があり心躍る気持ちです。下の再現CGの復元までは行かないとしても待ち遠しいです。



138 越前大野城

--- 続100名城 ---
2018.10.19



138 越前大野城 ---続100名城---

この越前大野城はこの朝(2018.10.19)急に思い立って出かけました。福井駅前よりバスに乗り約1時間まで到着です。料金は990円で千円札両替2回必要です。(1回目五百円硬貨+百円硬貨5枚→2回目百円硬貨を十円硬貨)昨年10月最後の県としてやっとJRのICOCAカードが使えるようになりますが、バスはまだです。もちろん名城スタンプラリーのきっかけになったお城です。 --- 亀山(標高249m)にそびえる平山城 ---

日本の天空の城として有名な竹田城(56番目の100名城)と並んで北陸の天空の城として名が知られるようになりました。竹田城との違いは、雲海のすぐ下に城下町があることで、雲海が広がって次第に町が隠れていくさま、また晴れて姿を現していくさまはまるで古(いにしえ)の大野に一時迷い込んだかのように幻想的な気分になるそうです。 城下町はご存知の通り小京都と言われるだけあって、碁盤目状の矩形通り(下図Map)がそのままです。意外だったのは、山の中にあつて蝦夷地開拓(幕府の奨励)をもくろみ、「大野丸」という船を所有し頻繁に交易を行い、藩の財政を安定させたことですね。帰りは少々時間があつたので、名水100選で作り出した美味しい大野の地酒を頂き気分よく帰路につきました。



登録証明書とスタンプ



箱館と敦賀(母港)との間の航行が主な航海であつたが、北蝦夷にも何度か航海したと思われる。同6年には奥尻島沖で難破した米商船の乗組員を救助した。元治元年(1864)8月28日、根室沖で座礁し沈没した。



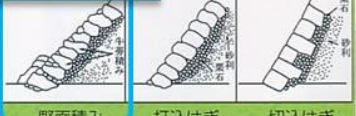
大野丸 10分の1 模型

大野城と城下町 Map



- 本町通り
- 二番通り
- 三番通り
- 四番通り
- 五番通り
- 石灯篭通り
- 八間通り
- 七間通り
- 六間通り

大野城は野面積み



石垣の積み方



名水のまち

大野市には名水百選「御清水」、平成の名水百選「本願清水」などの湧水地が多く点在します。また水の郷百選にも選ばれるなど、古くから豊かな水に恵まれた場所です。今でも市内の多くの家庭では、ホームポンプを設置し地下水を汲み上げ、そのまま利用しています。地下水は、飲み水をはじめ料理やお風呂の水などの生活用水として利用されています。

名水100選「御清水」 & 水の郷100選

湧水スポット

市街地には「名水百選 御清水」や、ふくいのおいしい水に認定された湧水スポットがいくつもあります。湧水スポットでは安心して地下水で喉を潤せます。軟水で口当たりの優しい地下水で、水温は一年を通じて約15℃と一定で、夏は冷たく、寒い冬には温かく感じます。



139 佐柿国吉 城

--- 続100名城 ---

2019.4.26

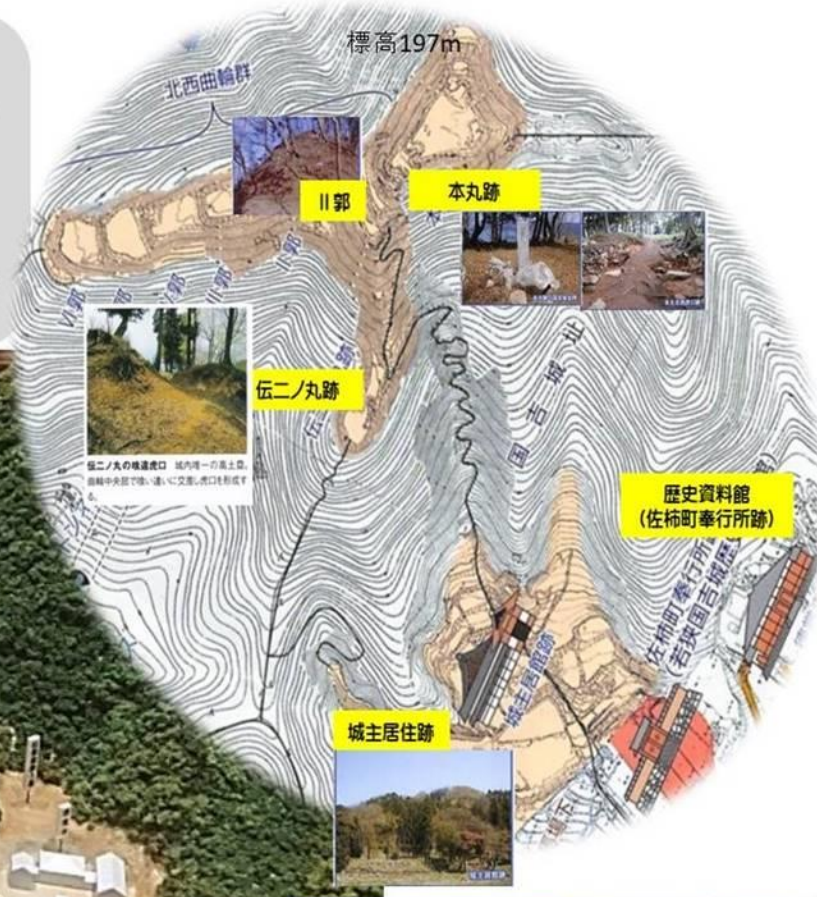


FB - 005
19.05.19

139 佐柿国吉 城 ---続100名城---

佐柿国吉城ではショックな出来事に遭遇してしまいました。城址へと山を登っていきましたら、いきなり熊出没注意柵(フック止め扉付・写真)に驚かされ、柵の中に入って数十メートル登ったところで、ひょいと上の山肌を見上げましたら子熊が私を一瞬見つめ奥の方に逃げていくのを目撃しました。これはヤバイと思直ぐにゆっくりと柵の外へ逃れ、麓の歴史資料館に連絡しましたが、地元の方は「やっぱりもう出てきましたか」と慌てる様子もなく、「市の方に連絡しておきます。」というだけで拍子抜けしました。というわけで、スタンプとパンフを頂いた程度なので、夏の熊の出そうにないころリベンジで登って見ようと思いますのでその時はまたご報告します。

時間に余裕ができたので、次の目的の玄蕃尾城へ行く前に49小谷城(滋賀県湖北・後日ご紹介)を廻って、玄蕃尾城を見る事にしました。



佐柿国吉城ジオラマ模型

前回子熊発見により登るのを断念したリベンジでやってきました。
やはり少し心配なので、歴史資料館に鈴が用意されていたのでお借りしました。
印象としては、難攻不落のお城と言われている割には、FB006でご紹介した福井の玄蕃尾城址に比べ規模としてはあまりにも小さく、よくわかりません。
前回の写真も交えて紹介します。

139 佐柿国吉 城
—— 続100名城 ——
2019.4.26

前回投稿のコピーです。
(一点鎖線内)

139 佐柿国吉 城 —— 続100名城 ——
佐柿国吉城ではショックな出来事に遭遇してしまいました。城址へと山を登っていきましたら、いきなり熊出没注意標(フック止め扉付・写真)に驚かれ、柵の中に入って数十メートル登ったところで、ひよいと上の山肌を見上げましたら子熊が私を一瞬見つめ奥の方に逃げていくのを目撃しました。これはやバイと思ひ直ぐにゆつくりと柵の外へ逃れ、隣の歴史資料館に連絡しましたが、地元の方は「やっぱもう出てきましたか」と慌てる様子もなく、「市の方に連絡しておきます。」というだけで拍子抜けしました。というわけで、スタンプとパンフを頂いた程度なので、夏の熊の出そうにないころリベンジで登って見ようと思ひますのでその時はまたご報告します。時間に余裕ができたので、次の目的の玄蕃尾城へ行く前に49小谷城(滋賀県湖北・後日ご紹介)を巡って、玄蕃尾城を見る事にしました。

連邦曲輪 Ⅱ郭から敦賀湾望む



三角点

北西虎口

伝二ノ丸



本丸

登山中腹

140 玄蕃尾 城

--- 続100名城 ---

2019.4.26



140 玄蕃尾 城 --- 続100名城 ---

玄蕃尾城のスタンプは余呉湖観光会館(小谷城からは近い)という所で押し、一路365号線を福井に向け刀根辺りにあるということで車を走らせましたが、残念・その城跡入口の道路が見つからず断念しました。ただ残念なのが案内パンフは一切なく、ある雑誌からの切り抜き記事をA4紙に両面にコピーしただけのもの1枚だけであり、滋賀県の観光案内でのついでにという感じでした。(県違いということもあろうか?)

ところが、今回「福井-大阪パナ会」のコンペ(1泊2R)を機会に前日(5/15)に近江泊で、玄蕃尾城跡を探してやっと見つかりました。城跡入口は狭くよく注意しなければ見落としそうな看板にもかかわらず、城跡の広さは圧巻でした。これで福井の名城6城紹介完了です。

玄蕃尾(内中尾山)城跡要図

現地案内板

FB - 006
19.05.19



土橋と噴連虎口 馬出郭側から土橋を望む。ここを通らなければ主郭へは行けない。



櫓台跡 主郭北東隅には物見櫓のような構造物が存在したと考えられている。

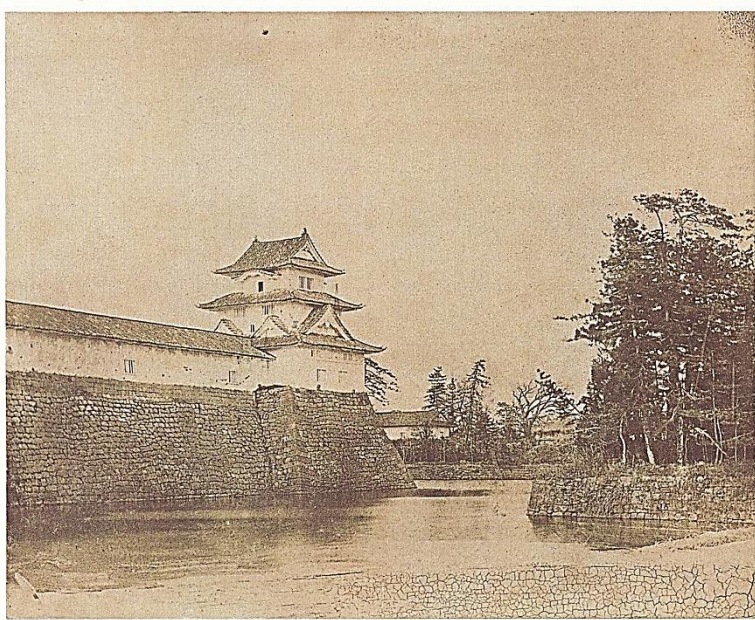
玄蕃尾城主郭 内中尾山の最高所にあり、東西約40m、南北約40mの方形に近い形をしていた。北東隅には櫓台跡も現存する。

現在地

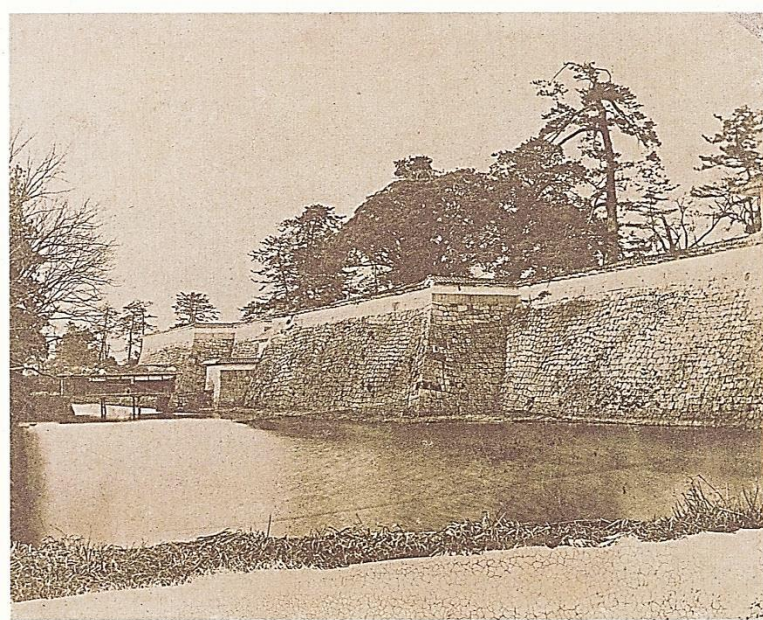
100m



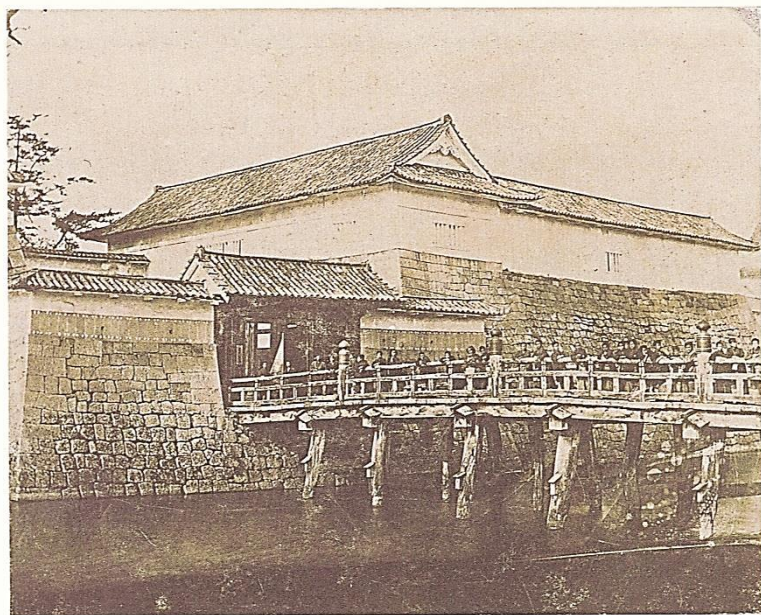
参考:山城の形態(福井の安居城)



福井城本丸の巽櫓 明治初期



福井城本丸の御廊下橋 明治初期



福井城本丸の瓦門（大手門）と御本城橋 明治初期



九十九橋と照手門 明治初期



九十九橋北詰の高札場 明治初期



異人館（左はグリフィスの住宅） 明治初期



武家屋敷（福井藩家老岡部家） 明治初期



浜町の時鐘楼 明治2～9年